

運輸安全マネジメントに関する取り組み

株式会社JA物流かごしま は、輸送の安全を確保するために、以下のとおり全社員が一丸となって取り組んでまいります。

1. 輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 代表取締役社長は、輸送の安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、その確保に関して主導的な役割をはたすとともに、現状を十分に踏まえて、全社員に対し輸送の安全が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 輸送の安全に関する計画の策定・実行・チェック・改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

2. 輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

(1) 令和5年度の目標

- ・重大事故 0 件
- ・交通事故 0 件

(2) 令和4年度発生状況

- ・交通事故 5 件
(内訳) 自動車事故報告規則に規定する事故 0件
物損事故(加害事故2件)(被害事故2件)(自損事故1件)

3. 輸送の安全に関する重点施策

- (1) 輸送の安全確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守します。
- (2) 輸送の安全に関する教育及び研修の計画を策定・実施し、スキル向上のために要する費用は、積極的に投資します。
- (3) 輸送の安全に関する内部監査は計画的に実施し、必要な是正処置又は予防措置を講じます。
- (4) 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有化をはかります。

4. 輸送の安全に関する計画

(1) 教育計画

自動車事故対策機構の行う適性診断(NASVAネット)を活用し、全乗務員の運転状況を把握すると共に、安全教育・研修の年間教育指導実施計画を策定し、的確に実施します。

(2) 設備計画

車輛については、環境問題への取組として低公害車輛(低排出ガス認定車)に代替移行を行います。また平成14年より後退運転事故防止対策として「バックアイカメラ装置」を装着すると同時に平成19年より大型長距離運行車輛への追突防止対策として「追突軽減装置」の装着を進めています。引き続き車輛の更なる安全性・経済性・環境性能強化に努めます。

(3) 安全運動

春・秋の全国交通安全運動に合わせ、事故防止運動を重点的に展開するほか、会社として月間の安全運行目標を設定し、啓蒙をはかることで輸送の安全向上に努めます。

また運行支援システムにより運行管理体制を充実・強化するとともに、環境にやさしい省エネ運転を実践し、年間目標として『重大事故ゼロ・交通事故ゼロ』の達成を目指し、社員一丸となって安全運行に努めます。

5. 輸送の安全に関する投資額(教育・研修を含む)

令和4年度実績

項目	実績額
車輛更新 (ASV・バックモニター等装着車両)	62,350,000 円
セーフティドライブ研修	57,000 円
エコ運転・無事故表彰	97,000 円
アルコールチェッカー校正費(モバイルを含む。)	3,132,480 円
合計額	65,636,480 円

6. 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

別紙のとおり

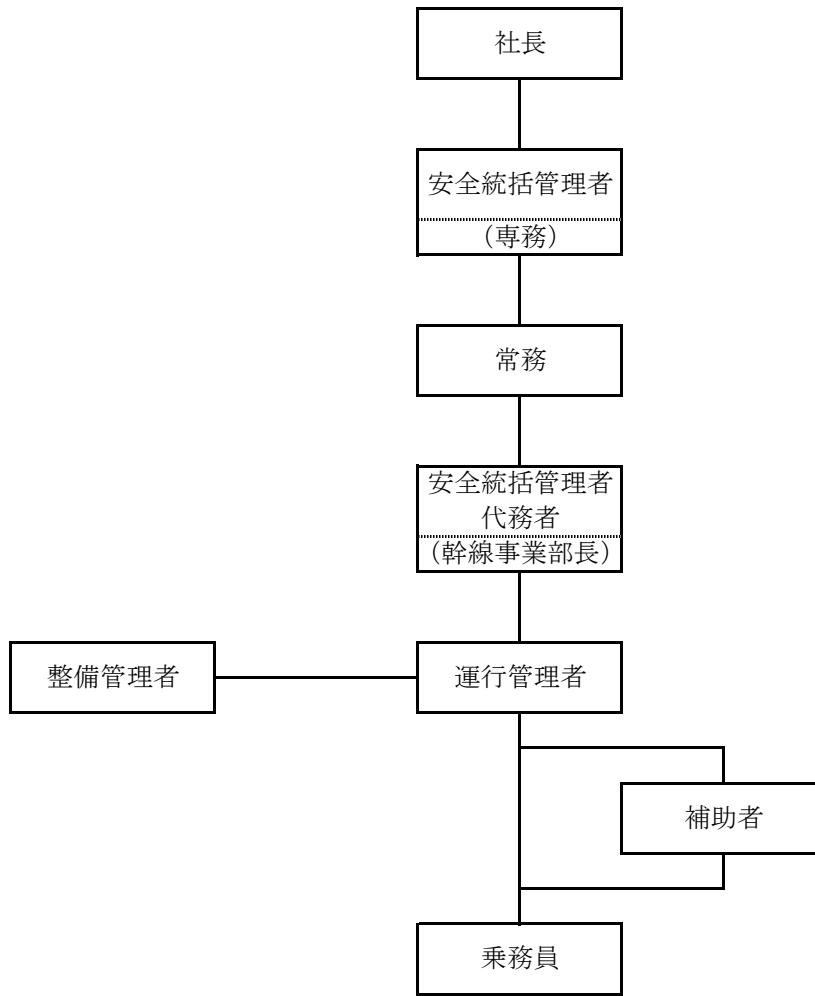
7. 事故・災害等に関する報告・連絡体制

別紙のとおり

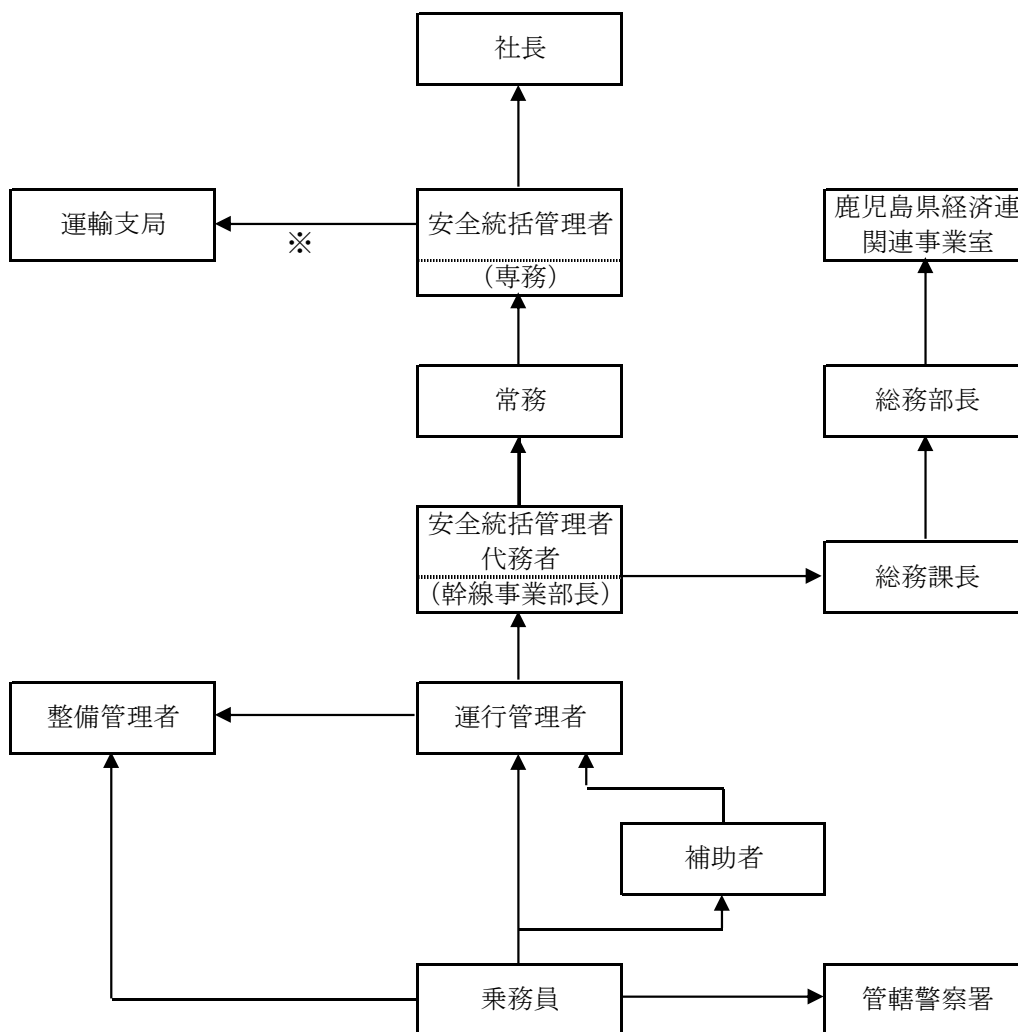
株式会社JA物流かごしま

代表取締役社長 西元 昭浩

組織体制及び指揮命令系統



重大事故に関する報告・連絡体制



※貨物自動車運送事業法第24条に該当する重大事故に限る。

- ①自動車の転覆、転落、火災又は踏切での鉄道との衝突・接触事故
- ②死者又は重傷者を生じた事故
- ③自動車に積載された次に掲げるものの全部又は一部が飛散し、又は漏洩した事故
 - ・消防法に規定する危険物、火薬類取締法に規定する火薬類、道路運送車両の保安基準に規定する品名の可燃物他
- ④運転者の疾病により事業用自動車の運転を継続することが出来なくなった事故
- ⑤原動機及び動力伝達装置、操縦装置等の自動車の装置の故障により、自動車が運転できなくなった事故
- ⑥その他

